

日本小児精神神経学会 第2回心理職研修セミナー

主催：日本小児精神神経学会 心理職等研修検討委員会

<ご挨拶>

心理職等研修検討委員会では、令和4年11月11日に、心理職を主な対象とした第1回心理職研修セミナーを開催いたしました。今回はその第2回となります。このセミナーは、小児医療・療育の現場で働く心理職の知識と技術の向上に役立つ研修機会を提供しようとするものです。学術大会前日でお忙しいとは思いますが、どうぞ奮ってご参加ください。

なお、このセミナーは、一般社団法人日本公認心理師協会 専門認定制度「テーマ別研修」として登録申請する予定です(現在、学術大会初日の午前中に開催されている研修セミナーとは別の企画となります)。

心理職等研修検討委員会担当理事 松寄くみ子

演 題 名：『心理職が知っておきたい医療の基本知識』

講 師：宮本 信也 先生(筑波大学名誉教授)

講師のことは：心理職の方々が仕事をされている現場は多岐にわたります。どのような現場であれ、心理的な支援を必要としている人に対して心理職の人が一人だけで対応することは少ないでしょう。多くの職種が連携して活動する領域においては、その領域で使用される頻度が多い用語に関する共通理解を各職種が持っていることが、連携をスムーズに行う上で重要となると考えます。そうした共通言語の重要性が特に大きい領域の代表的なものの一つが、医療現場ではないでしょうか。

今回のセミナーでは、「症状とは何でしょう?」とか「高熱とは何度から?」など、医療の場で日常的に使用されるありふれた用語について確認するところから始め、さらに、患者さんの気持ちを理解する上で重要な事柄についても考えていきたいと思います。医療機関での勤務が長い心理の方々には、ご存じの事柄も多いかと思いますが、初心に戻ってご自分の知識を整理していただければと思います。

<講師プロフィール>

小児科医。筑波大学名誉教授。2018年3月、筑波大学を定年退職。同4月より白百合女子大学発達心理学科に勤務。2023年3月、同大学を定年退職。筑波総合クリニック小児科等で、子どもの心の診療を行っている。青森県弘前市出身。趣味は山歩き。

日 時：2023年6月9日(金) 18:00～19:30
(第129回日本小児精神神経学会 2023年6月10日～11日 前日)

場 所：Zoom ミーティング

定 員：500名

参加費：日本小児精神神経学会会員は無料。
非会員の方(ただし小児の精神神経領域の専門家、心理専門職に限る)は2,000円

申し込み：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScnpbHYSjgSXDMMBW86KM_-JQrpBrWzBiEDhTPVQOwTm9dQ9g/viewform
からお申込みください。
折り返し参加URLをお送りします(非会員の方はご入金確認後)。



お問合せ：日本小児精神神経学会 心理職等研修検討委員会
kodomoegao2021@gmail.com までお問合せください。

